

P2 市議会臨時会〔6月〕提出議案の概要について

質問	回答
Q1 子供の権利相談窓口の体制について、新規の部署になるのか？また、設置場所はどこになるのか？	A1 新規の設置となり、場所は、現在図書館などが入っている「くわなメディアライヴ」内の人権センターに設置する。
Q2 相談窓口に来た案件は、すべて独立した「子供の権利擁護委員会」にかけられるのか？	A2 すべてを委員会にかけけるわけではない。まず内部検討会議で内容を整理し、専門的な調査や調整が必要な案件かどうかをしっかりと議論した上で、委員会に諮るべきかを判断する。
Q3 耐刃ベストについて、実際の調査に入る件数は年間どれくらいある？	A3 他市町を見ても1件あるかないかと想定。
Q4 今回導入される「耐刃ベスト」は、これまでになかったものか？導入のきっかけは何か？	A4 新しく導入するものである。背景として、他自治体（東京都杉並区）で徴収業務中に刃物で襲われる事件が発生したことがある。市でも税の徴収や資産の差し押さえなどに従事する職員の安全を確保するために必要だと判断した。
Q5 指定ゴミ袋を例年より多く（300万枚）前倒しで取得するとのことだが、これは市民に販売するためのものか？また、なぜ例年の1.5倍も発注するのか？	A5 市民に販売するもの。現在、在庫の払い出し（購入されるスピード）が例年を上回っている。原材料不足などの背景もあり、在庫切れを起こさないよう、通常は半年分で200万枚程度のところを、今回は1.5倍の300万枚発注することにした。
Q6 生活保護費の追加給付について、最高裁判決を受けた生活保護費の追加給付について、対象世帯はどのくらいになるのか？	A6 現在受給中の約657世帯と、すでに受給が廃止された約650世帯を合わせ、約1,300世帯を見込んでいる。
Q7 受給者は申請が必要か？	A7 現在受給中の方は、準備が整い次第（夏以降）、通常の給付に合わせて支給する。すでに廃止された世帯については、国の指示に従い、基本的には本人からの申請（手上げ方式）に基づき支給する形になる。

P12 桑名水郷花火大会2026公式アンバサダーについて

質問	回答
Q1 公式アンバサダーに就任した音楽ユニット「O.K.THANKS.」は、具体的にどのような活動を予定しているのか？	A1 大会史上初の公式テーマソング「花火」を提供した。今後はSNSでの発信だけでなく、地元の高校生ら若者を巻き込んだコンテンツ制作や、「花火×ライブ」という新しいコンセプトの企画などを通じて大会を盛り上げていく。

P15 「世界を目指す若者応援事業」への寄付贈呈式を開催します

質問	回答
なし	

その他

質問	回答
Q1 桑名市総合医療センターに関する委員会で、病床を減らすことを視野にと聞いたが市長としてどう思うのか？	A1 現時点では検討段階と思っている。病院を運営する際は主体は独法。しっかりとした医療提供していただければと。桑名市は設置者として中期目標の中でどういう利用をしてほしいか伝えていく。独歩の対応に対して一つ一つ口を出す必要はないと思っている。
Q2 中日ドラゴンズ二軍本拠地誘致場所について、具体的な候補地は絞り込まれているのか？	A2 球団側から「7～8ヘクタールの土地」が必要という条件が与えられた。以前検討していた長島駅周辺ではこの広さを確保するのが難しいため、現在は湾岸長島インターチェンジ周辺をベースに検討を進めている。
Q3 桑名市の強みは何でしょうか？	A3 候補地の近くには「ナガシマリゾート」という日本屈指のレジャー施設があり、スポーツとレジャーの親和性が非常に高い点。また、三重県にプロスポーツの拠点を置くことで、中日ドラゴンズにとっても新しいファン層の開拓につながると考えている。
Q4 市費を投じてまでやるつもりがあるのか？	A4 募集要綱を読みきれてない状況。施設の整備の仕方は、いろいろある。行政としてどこまでやるのかというのもあるが、要綱を読み込んで提案していきたい。公民連携を今までやってきたと自負している。そのスキームを使って効果を最大化するにはどうしたらいいか考えながら検討していく必要がある。